



森と海の自然科 Aグループ担当 吹田市総合防災センターと服部都市緑化植物園の見学報告

案内: 藤井
報告: 秋山

- 1 日時 2025年2月13日(木) 10時20分
- 2 集合場所 阪急千里山線 南千里駅改札前
- 3 参加者 20名
- 4 行程 吹田市総合防災センター(10:30~11:50)
tonarie南千里2階食事処で昼食(11:50~12:45)
南千里駅から服部都市緑化植物園へ徒歩と地下鉄移動
(12:50~13:30)
服部都市緑化植物園(13:30~15:20)
次回集合の確認と解散(15:25~15:30)



植物園構内で洋品種椿

【1】吹田市総合防災センター（北大阪消防指令センター）

吹田市消防本部指令情報室の薦田主幹より昨年4月にスタートした北大阪消防指令センターの概要説明と建物内の案内を近澤センター長のお二人と一緒に廻る *薦田[こもた]

この指令センターは豊中市(豊能町を含む)・吹田市・池田市・箕面市(能勢町を含む)5市2町114万人、290km²の消防指令業務を共同で運用を行っている

職員は5市より派遣され9時から翌日9時までの24時間勤務で通常時5人が119番通報を受付ている

119番通報が入るとまず消防ですか、救急ですか、から始まり正確な情報確認と迅速な指令により現場到着までの時間短縮を実現するためのテクノロジーを活用して音声で文字化している

指令センター見学で①全員統一の服装ではなく、各市の消防服を着ておられた

②5市総ての消防署車庫内の映像が映し出され、使える車が一目で分かるようになり最適の出動隊編成ができる

③パネルに表示された事案の内容ごとに色区分され赤色が火災、緑色が救急、黄色が?、見学中火災を知らせる119番通報が無く赤色表示も出ず安心する

④部屋のサイドパネルに5市の市街遠景風景が映し出されていた

地下室見学でU字ダンパーや積層ゴムの免震装置や、電気の遮断を防ぐため2ヶ所からの送電と自家発電装置で消防指令センターが維持できていると説明を受け二度目の安心となった



案内された近澤さん(左) 薦田さん(右) ありがとうございます



指令センター室内(注目:色区分と各市で違うユニホーム)

【2】服部都市緑化植物園

入園前に荘村さんから概要説明があり今年は寒さの影響でツバキの開花が遅れて見頃はまだ先になる、葉っぱの形状にも

目を向ける。20人を二班に分けA班は荘村さん、B班は[この指たかれ]の川上健二さんが案内された

椿以外の樹木にも名札があり園内の整備整頓が徹底されていた、この日午後の入場者が森と海以外で数組と寂しかった

周囲をアラカシ・クスノキで囲い庭園作りで入口から下っているため全体を見渡せるように作られている、四季ごとの植生が

楽しめる。今日の見頃はヤブツバキ・ベニワビスケツバキ・グランドスラムツバキ(温室)・ロウバイ・ジュウガツザクラ

最後に室内で【この指たかれ】代表の葉井正和氏の日本の森林の歴史＝森林破壊の歴史の講義を拝聴する



上皇様お手植えの熊谷



紅佗助



金魚葉椿の葉



温室に咲くグランドスラム